

笑ってごらん

第 549 号 H. 28. 5. 17 発行

～今日のことば～

日本では『運も実力のうち』と言うが、運をつけるためには、自分の周りの人々に感謝する気持ちを忘れず、謙虚に努力を重ねていくしかない。（曙太郎）

◇◆『卵焼きといえば、甘い？しょっぱい？』というタイトルに惹かれ、あるサイトを覗いてみた。表題のアンケート調査を全国で行い、都道府県毎にどちらの味の好みが多数派であるかをまとめたもの。西日本とはいえ、九州内でも分かれた。佐賀・大分・熊本・沖縄は「しょっぱい派多数」、長崎・福岡・宮崎・鹿児島は「甘い派多数」であった。まあ、味の好みは人それぞれだし、この結果に対して異論もあることだろうと思う。我が家は「甘い派」。以前、どこかでしょっぱい卵焼きを食べて興ざめしてしまった記憶がある。◆同様のことは醤油の味でも言える。鹿児島の醤油は「甘い」。関東などから来られたお客様は「砂糖入れた？」と驚くことがある。この感覚は刺身を食べる際、顕著に表れる。東北を訪れた時、夕食に三陸沖で釣れたという新鮮な魚を刺身でいただいた。地元民から「美味しいでしょう？」と聞かれたものの、そう大して美味しいと感じなかった。その原因は醤油の味。幼少期から慣らされてきた味はそうそう変わるものではない。味覚は恐ろしい。◇◆大型連休の際に取り切れなかった庭の草がこの1週間で一段と成長していた。晴れて天気が良いすぎたが、午前中3時間かけて除草作業に取り組んだ。昼前におおかた作業を終え、ひとまず庭がスッキリしたのは良いが、半袖でやったのは失敗だった。バッチリ日焼け。夜、入浴時は両腕が痛かった…。◆今、我が家の庭にはレモンの苗木がある。大型連休中に『春の木市』で購入したもの。購入前の苗木の生育が良かったため、早速花が咲いた。薄いピンクの直径3～4cmの花である。花は咲いたものの、まだまだ幼木ゆえ、実が成るのは数年後なのだろう。いずれにしても楽しみである。◇◆各中学校が企画する「高校説明会」シーズンが始まった。私自身は13日(金)に鹿児島市内の中学校を2校担当した。それぞれやり方が異なり、一方は体育館に全3年生を集め、全ての高校の説明を聴くパターン、もう一方は同じ時間帯に3つの高校を招き、生徒が希望する高校の説明を聞きに行くパターンだった。どちらもキラキラ輝く目で一所懸命聴いてくれたので、話す方としても嬉しかった。今週も3校を担当。その他会議等への出席もあって学校を空ける日が多くなるので了承して欲しい。◇◆10日から看護学科専門課程2年生の、そして昨日からメディカルシステム科3年生及び総合福祉科3年生の臨地実習が始まった。それぞれ、学校では学び得ない技術をしっかり体得して欲しい。併せて看護学科基礎課程2年生以外は中間考査が始まった。これまで学んだ事柄をどれだけ把握しているかを確認する大事な試験。ぜひ頑張ってもらいたい。各日教育相談も行われる。有意義な毎日になるよう祈っている。



感謝道

◇◆14日(土)、PTA総会を行った。今回、特別に、熊本地震による被災者支援金を予算に組み込んだが、すべて原案通り可決した。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝。

◆今年が学校創立60周年ゆえ、その記念事業内容について保護者の皆様へも紹介した。それぞれの取り組みには当然費用も発生するが、皆様のご理解を得られたので、元気よく取り組む所存である。お楽しみに！

◇◆15日(日)は亡母：壽子の命日であった。早朝墓参に行き、草取りなど清掃し、気持ちもスッキリした。昭和63年に47歳で他界したので、もう丸28年になる。自分自身、既に母親の一生を越えて久しい。母が生きていれば75歳か……。だが、私の脳裏には47歳時の笑顔が焼き付いている。母の教育に対する情熱は今もなお「西壽子奨学金制度」に息づいている。感謝！合掌。